

広報 しいば 12

2008 DECEMBER
No.662



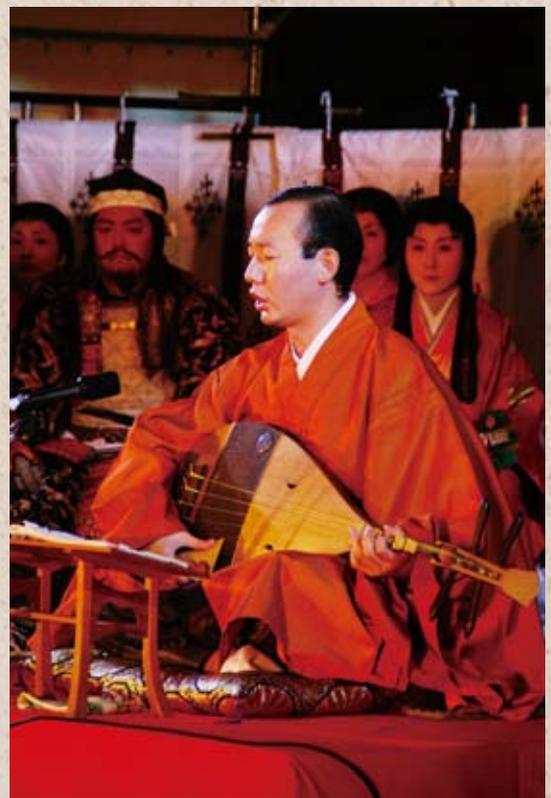
那須大八郎 椎葉の地に降り立つ
悠久のちの時を越え 鶴富姫かきとの再会叶う

椎葉平家まつり2008 (平成20年11月9日撮影)



琵琶法師が伝える「平家物語」
 のあまりにも有名なこの一説
 どんなに名誉や富があっても
 必ず衰退するのだと
 椎葉に伝わる鶴富姫と那須大八
 郎の悲恋物語の始まり…

祇園精舎の鐘の声 諸行無常の響きあり
 沙羅双樹の花の色 盛者必衰の理をあらわす
 おごれる人も久しからず ただ春の世の夢のごとし
 たけき者も遂には滅びぬ 偏に風の前の塵に同じ





一ノ谷、屋島と源氏の追討を逃
れながらも、一門の再興を夢見た
平氏一族。一一八五年、壇ノ浦の
戦いにその夢が散り、大海の藻屑
となった者の他にも、荒れる海を
渡り、平氏の血を絶やすまいと、
九州山地の奥深くに散り散りと
なつた中で、ここ椎葉まで辿り着
いたのが、平清盛の末裔といわ
れる「鶴富姫」をはじめとするこ

那須大八郎との悲恋を伝える

「鶴富姫」物語

く少数の者たちであった。

刀も槍も捨て、後の世にわずかな希望を持って、細々とした暮らしを続けていたのだが、鎌倉の追求は厳しく、ついに、九州山地に隠れ住む平氏の落人たちの存在を知ると、弓の名手「那須与一宗高」に追討の命を下した。

病の与一に代わって兵を率いて椎葉山中にきた弟「那須大八郎宗久」は、かつての栄華は微塵もなく、肩を寄せ合って暮らしている平氏の姿を目にすると、世の哀れを感じ、これを討ち取るとは人の道にも劣ると悟り、屋敷を構え、農耕の方法などを伝え、平氏の守り神「巖島神社」を建立し、深く彼らをいたわった。



その間に那須大八郎と鶴富姫は恋仲となり、末長くこの椎葉の地に住むことを約束したのだが、鎌倉からの帰国の命があり、すでに身ごもっている鶴富姫に「産まれてくる子が男ならば、本国下野の国によこしなさい。女ならばこの地で育てるがよい」と、鎌倉の目が決して再び、この地に向けられることの無いよう、住み慣れた平和の地、椎葉を後にした。



その後、月満ちて生まれた女の子に婿を迎え、那須下野守と呼び、末長く椎葉の地を治めたと伝えられている。

この地に残る「鶴富屋敷」は、正式には「那須家住宅」と言い、藤原時代の神殿造りを今に残す、貴重な文化遺産である。椎葉の人々には、鶴富姫と那須大八郎の悲しくも、はかない恋物語の舞台として、古くから語り伝えられてきた場所でもある。



【まつりの主役】中央の左から那須大八郎の尾前義文さん(27歳・尾向水無)、鶴富姫の椎葉元子さん(22歳・尾向追手納)、観光しいばの井手三緒さん(19歳・上椎葉下1) (11月9日・中央ステージ)

多彩な催しに沸く
 秋の椎葉路を彩る「椎葉平家まつり2008」が11月7日から三日間、上椎葉の鶴富屋敷と役場周辺をメイン会場に行われました。今年は台風の影響を受けず、まつりに合わせたかのように紅葉が見ごろで、暖かく過ごしやすい初日を迎えたのですが、二日目からは降水確率が100パーセント、特に三日目は雨足が激しく、パレードも中止となってしまいました。三日間に訪れたのは県内外から約一万六千人。雨の影響で昨年より五人少なかったものの、傘をさし、買い込んだおみやげを手にした来場者は、八百年前の大和絵巻や郷土芸能を楽しんでいました。

よみがえる大和絵巻 悲恋伝説をあでやかに 椎葉平家まつり



小雨の中、傘をさしてパレード。子ども鶴富姫の岡村ひばりさん(松尾小4年)、子ども大八郎の長友大雅くん(椎葉小3年) (11月8日)



緊張気味の二人。子ども大八郎の黒木航基くん(大河内小3年)、子ども鶴富姫の那須結心さん(鹿野遊小3年) (11月9日)



椎葉神楽保存連合会によるパレード。平成3年に国の重要無形民俗文化財に指定された椎葉神楽は、村内27地区で伝承されている



椎葉の数多くの民謡を披露。季節ごとの仕事に合わせて歌われている



尾八重ひえつき節保存会が、歌に合わせて踊りを披露。観客も交代で榊つきを体験。テンポ良く臼の中央へ杵を振り下ろしていく

手に鈴と太刀を持ち力強く華麗に舞う小崎神楽「かんしい」



総勢300人による街頭パレード。平家方と源氏方が一緒になり、ふれあい広場で記念撮影



椎葉平家まつり2008



村政功労者表彰

■社会福祉功労者

黒木 隆夫 (79歳・吐野々)

元主任児童委員 (3期10年)

元社会教育指導員 (15年)

黒木八重子 (78歳・上椎葉上1)

元民生委員児童委員 (10期30年)

黒木 重友 (68歳・梅尾)

元民生委員児童委員 (6期18年)

元梅尾区長・公民館長 (6年)

元社会教育委員 (5年)

■産業振興功労者

那須 瑞穂 (79歳・大久保)

元農業委員 (4期12年)

元鹿野遊区長・公民館長 (7年)

那須 重喜 (73歳・上松尾)

元農業委員 (7期21年)

元認定農業者選任アドバイザー (3年)

現各統計調査員・指導員



▲オープニングセレモニーでの表彰式。
左から那須重喜さん、那須瑞穂さん、
黒木重友さん、黒木八重子さん、
黒木隆夫さん (代理者出席)

農産物品評会

■各部門の優等受賞者

※出品数182点 (全5部門)

【根菜の部】

那須ミズミ (古枝尾下)・サトイモ (赤)

【葉菜の部】

椎葉 豊香 (本郷)・ホウレンソウ

【花卉の部】

椎葉みかさ (向山日添)・デルフィニウム

【特用及び果実の部】

椎葉 祐作 (向山日添)・イチゴ

【飼料カボチャの部】

椎葉 一光 (合戦原)・飼料カボチャ

■椎葉の農業クイズ (全7問正解者)

江崎フサ子 (熊本市)

中瀬久美子 (合戦原)

阪本みどり (合戦原)

■カボチャの重さ当てクイズ

※答え…大34.0kg・小2.0kg

大の正解者 中竹義人 (大藪)

小の正解者 富高 功 (延岡市)

椎葉 妃 (熊本県錦町)

山下里実 (宮崎市)



▶優等賞の飼料カボチャを使った
重さ当てクイズ

林業コンクール

■各部門の優等受賞者

【間伐の部】 椎葉 光吉 (桑の木原)・スギ

【苗木の部】 椎葉 好美 (大藪)・スギ

【椎茸ほた木の部】 椎葉 豊 (桑の木原)

剣道大会

(小学生)
会場：椎葉小学校

■各学年の優勝者 ※11団体98人参加

【1年生】 椎葉 純大 (椎葉少剣)

【2年生】 黒木 歩磨 (攻玉館)

【3年生】 甲斐 慈玄 (攻玉館)

【4年生】 大平 将也 (攻玉館)

【5年生】 中矢 翔 (諸少剣)

【6年生】 興梠 優介 (押方)

【鶴富姫賞】 西田 瑞季 (諸少剣)

【大八郎賞】 水元 義樹 (攻玉館)

※鶴富姫・大八郎賞は、声がよく出て
元気があり、着装と試合態度が優れ
た選手が選ばれます。



ま	つ	り	の	写	真	が
購	入	で	き	ま	す	!

平家まつりの写真を販売していま
す。希望される方は、ぜひお問い合わせ
ください。

※人物写真の販売は、本人が写っている
ものに限ります。

※芸能人等の写真は、肖像権の問題があ
るので販売できません。

※平家まつり以外の写真でもご希望があ
ればご連絡ください。

■問い合わせ先

役場 総務課「広報しいば」係

☎0982-1671-3203

甲斐写真館 (上椎葉)

☎0982-1671-2056



▲写真は甲斐写真館で
販売いたします。

「八代亜紀」サイン色紙 プレゼント! (抽選で20名様へ)

ゲスト歌手・八代亜紀さんのサイ
ン色紙をプレゼントします。希望さ
れる方は、ハガキで応募ください。

※1月9日 (金) まで



■応募先

〒883-1601

宮崎県東臼杵郡椎葉村

大字下福良1747番地20

椎葉村役場 総務課

「広報しいば」

プレゼント係



村内の小学生が加入するスポーツ少年団は、児童数が減少し、団体競技は下級生と上級生が同じチームでプレー。もちろん、大会では珍プレーや好プレーが続出。観客からは熱い声援が響きました。



**スポーツ少年団
さわやか秋季大会**
(10月25日・村総合運動公園)



バレーボールの部

優勝 椎小フレンズクラブ
準優勝 松尾少女バレー
※オープン参加
諸塚少女バレー



優勝 松尾イーグルス
準優勝 杉の子ファイターズ
3位 尾向ソフト
4位 小崎小ソフト

ソフトボールの部



卓球の部 (大河内小)
※中学生と合同練習

6年生の部
優勝 椎葉 駿輔 (椎葉)
準優勝 長友 沙樹 (椎葉)
3位 那須 歩 (椎葉)

4・5年生の部
優勝 尾前さくら (尾向)
準優勝 那須 杏理 (小崎)
3位 尾前 篤了 (椎葉)

3年生の部
優勝 那須 滂佳 (小崎)
準優勝 尾前萌々花 (椎葉)
3位 黒木 響生 (小崎)
長友 大雅 (椎葉)

2年生の部
優勝 椎葉 知大 (椎葉)
準優勝 桑原 一平 (椎葉)
3位 尾前 渚紗 (尾向)
椎葉 花梨 (尾向)

1年生の部 出場なし

【個人戦】
優勝 椎葉少年剣道 A
準優勝 小崎少年剣道
3位 尾向少年剣道
4位 椎葉少年剣道 B

剣道の部



【競技結果】
拳心会第46回 春季大会
組手2年女子優勝 尾前七海
組手6年男子準優勝 椎葉一馬

拳心会第47回 秋季大会
(9月14日・鹿児島県霧島市)
形 5年の部 準優勝 尾前慶貴
組手2年女子優勝 尾前七海
組手5年女子準優勝 尾前明菜
組手6年女子準優勝 尾前夏美
組手6年女子3位 尾前佐知

**第1回志学館杯ひむかカップ
新人トーナメント大会**
(9月28日・宮崎県武道館)
形5・6年生の部 優勝 尾前慶貴

尾向地区にある格闘技空手道「拳心会」椎葉道場。青少年の健全育成「心技体」の充実を目的として、週2回、尾向小学校で9人が練習をしています。競技には「形」と「組手」があり、組手は面胴の防具を付けて直接打撃を行うポイント制の競技です。

格闘技 空手道 「拳心会」





▲戦没者の冥福を祈り献花をする参列者。戦争のない世界を、平和な日本を願います。(10月31日・開発センター)

戦没者を追悼し平和を祈念



▲遺族会の山中昭男会長が祭壇に向かい追悼の辞を述べました。

戦没者の遺族や福祉関係者など164人が参列した椎葉村戦没者追悼式。全員で黙とうや献花などを行い、故人の冥福を祈りました。



▲間近で観たプロの演奏。「いろんな音が出てすごい!」「指の動きが速い!」と驚きの声(11月11日・椎葉小学校)

一台で奏でるオーケストラの音色



子どもたちへ一流の芸術を鑑賞する機会を提供する「県青少年ミニシアター」。集まった村内の小・中学生が、電子オルガン奏者の神田将さんとバイオリン奏者の佐藤美代子さんによる優雅さと迫力のある演奏に、目を輝かせながら聴き入っていました。



(11月12日・松木)

家畜を襲う犯人ご用!
尾八重の松木地区でニワトリやカモが襲われる被害が相次ぎました。設置した捕獲器で捕まっていたのは、以前から周辺をうろついていた飼主不明の犬。犬の飼育には責任を持ち、しっかりと管理しましょう。



▲一心に舞う子どもたちの姿に会場からは大きな拍手が起こりました。(10月18日・宮崎観光ホテル)

宮崎市で神楽を披露

宮崎市で行われた九州地区子ども会育成研究協議会の大会で、追手納子ども会が神楽を披露しました。



▲献血車「いずみ号」での献血。たくさんの方にご協力いただきました。(11月17日・すこやか館)

命を救う「愛の献血」
冬場には輸血用の血液が不足しがちになります。椎葉村には年に2回献血車が来ます。ぜひご協力を!



巖島神社の鳥居が完成
平成17年の台風14号で土砂災害を受けた椎葉巖島神社の鳥居が3年ぶりに復活。氏子や上椎葉地区の方たちの寄付で、神社石段の登り口に鮮やかな朱色の鳥居が完成し、11月1日にはくぐり初めが行われました。

第7回「椎葉の四季」 フォトコンテスト

主催：椎葉村観光協会
協賛：富士フィルムイメージング(株)
福岡営業所
審査員：小川 穰 氏(日本写真芸術学会会員)

入賞作品発表!

「第7回 椎葉の四季フォトコンテスト」に、たくさんのご応募ありがとうございました。応募総数142点の中から入賞された作品を、ここに発表させていただきます。

【四季部門】応募数44点



特選
賞金5万円

「山里の春」
松村 洋一(熊本県)

特選短評 神秘的にまで美しい山里の春が表現されています。咲き誇る桜と花々は、心を癒してくれる風景です。山手の方から里山をふかん撮影され、里山の深さと奥行きを感じます。

準特選短評 撮影地は美しい清流の十根川中の瀬です。清流で元気がよく子どもたちは楽しそうです。都会で失われた美しい自然が、椎葉の川には残っています。子どもたちがこの様に遊べる川を守っていききたい気にさせる写真です。



準特選 賞金3万円
「清流と遊ぶ」
大山 義広(日向市)

【イベント部門】応募数98点



特選
賞金5万円

「ニッコリ鶴富姫」
井上 克幸(長崎県)

特選短評 椎葉平家まつりの行列が、このニッコリほえむ鶴富姫の笑顔により一層盛り上がっている様子がとらえられています。秋の光を受け、逆光で写されているので、鶴富姫と行列が印象的に表現されました。

準特選短評 5月に開催される「椎葉郷土芸能の夕べ」で、弓通しのお母さんと一生懸命な表情でくぐる子どもさんの表情が、素晴らしいシャッターチャンスで撮られています。祝子の人たちが幸せを祈るような表情も、心がなごみます。



準特選 賞金3万円
「幸福くぐり」
牛島 健一(熊本県)

奨励賞
賞金各2万円



「晩秋の椎葉路」
大社 正照(鹿児島県)



「気になる存在」
大山 義広(日向市)



「白鳥山のお花畑」
岩瀬 義朗(日向市)

奨励賞
賞金各2万円



「平家まつり最高潮」
黒田 芳則(福岡県)



「唄に合せて」
林田 豊(熊本県)



「主役の二人」
岡田 孝一(熊本県)

入選 賞金各5千円

河本 泉(熊本県) 松村 洋一(熊本県) 北村 達之(佐賀県)
黒田 芳則(福岡県) 岡田 孝一(熊本県)

入選 賞金各5千円

千葉 雄一(延岡市) 牛島 健一(熊本県) 曾我部 浩子(高鍋町)
椎葉 国忠(熊本県) 大社 正照(鹿児島県)

椎葉の おいしい 贈りもの

お世話になっているあの方に、遠くの親戚に「ふるさとの味」をお届けします。

予約受付期間

発送日

12/15(月)まで 12/22(月)~26(金)



【ふるさとお餅セット】

(クール代込み)



〈30個入〉 3,000円
〈20個入〉 2,200円

【椎葉の秘蜜】

※純粋な天然ハチミツ



〈250g〉
3,300円

【平家本陣セット】(10品)

えのはの甘露煮・竹の子キムチ・
柚子こしょう・ピーナツクッキー・
梅干し・椎茸佃煮・ひえつき浪まん・
くさぎな飯の素・柚子双子・焼きもち



サービス価格 3,500円

【新そばセット】(7品)

(クール代込み)

生そば二人前・柚子3個・菜豆腐・
豆腐のみそ漬け・生椎茸・煮しめ二人前・
こんにゃく



サービス価格 3,200円

ご注文先 椎葉村物産センター

「平家本陣」

電話：0982-67-3139

ファックス：0982-67-3144

E-mail：s-heike@mx61.tiki.ne.jp

営業時間：9時から18時

定休日：毎週水曜日

■単品でのご注文も承ります。 ■全国発送いたしますが、送料別途となります。

健康 レシピ



13

食べやすい「ソフト食」

ソフト食とは、食材そのものをつなぎにしたり、油脂を活用して作る、食べやすく安全な料理。そして何よりも、おいしくて見た目もきれいな、新しい介護食です。今回紹介する料理は、見た目は「から揚げ」ですが、食べてみるとやわらかく、肉と同じ量の玉ねぎが入っているのととてもヘルシー。しかも、から揚げのコクはそのまま。お年寄りだけでなく、若い人や子どもにも喜ばれること間違い無しの一品です。

やわらかくて
おいしくて
ヘルシーですよ！



椎葉村国民健康保険病院
甲斐 ミハル 管理栄養士

鶏ひき肉のから揚げ(ソフト食)



photo：甲斐 春香 (甲斐写真館)

【栄養成分】※1人分 エネルギー：182kcal
たんぱく質：13g 塩分：1g

【材料】※4人分

ひき肉(羽身) 180g
玉ねぎ 180g
いため油 2g

小麦粉
卵
揚げ油

A 卵黄12g・油12g
※合わせてよく混ぜておく
B { でんぷん 6g
塩 0.6g
うすくち 8g
酒 18g
しょうが汁 8g
にんにく 4g

【作り方】

- ① 玉ねぎをみじん切りにして、炒め、さましておく。
- ② 鶏ひき肉、A、Bをよく混ぜ合わせ、ひとくち大の大きさに丸めて蒸す。
- ③ 蒸した鶏団子に小麦粉、卵の順につけ、油で揚げる。
※ デコボコにできあがると、から揚げらしくなりますよ。

*** 黒田留美子さん(著)のソフト食の本で紹介されている料理です ***

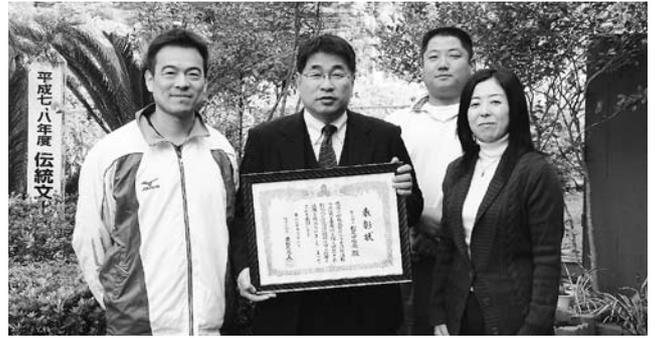
表彰おめでとうございます



▲左から那須葵さん、赤木憲昭校長、那須由佳さん
(11月17日・松尾小学校)

松尾小学校が新聞感想文で学校賞

県内の72校から1,512点の応募があった第6回「新聞」感想文コンクール小学生の部において、那須葵さん(4年)が最優秀賞を、那須由佳さん(6年)が佳作を受賞しました。また、3年生以上の児童全員が参加した松尾小学校へも学校賞が贈られました。このコンクールは宮崎日日新聞社、宮日会が主催で「新聞記事を読んだ感想」「新聞について思うこと」などをテーマに作品を募集したもので、審査の結果、小中学生12人と5校が選ばれました。



▲山元俊朗 校長(中央)と職員のみなさん
(11月17日・松尾中学校)

松尾中学校が緑化優秀校で表彰

周囲をたくさんの栗の木に囲まれた松尾中学校。PTAが草払いをし、生徒と職員が栗の実を拾い、販売



▲収穫された栗の実。ひとつひとつ丁寧に磨き上げます
(9月24日)

して、教育活動に有効利用しています。今回、この実績が高く評価され、11月1日に綾町で行われた第3回「水と緑の森林づくり」県民ボランティアの集いにおいて、緑化活動の優秀校として、県知事賞を受賞しました。



▲東国原知事も出席した県庁での表彰式(11月10日・県庁講堂)



▲村長からの表彰伝達式(11月20日・村長室)

国や県の重要な資料の基礎となる統計調査は、国勢調査を始め、工業統計調査や住宅土地統計調査など、数多くが行われています。今回、調査員や指導員を永年務めてこられた那須重喜さん(73歳・上松尾)の功績が認められ、県統計協会会長表彰を受賞されました。

統計功績者表彰

那須重喜さんが受賞

葉充 村長の



11月の動き

▶平家まつりで歓迎のあいさつ(8日)



- 4日 庁議(役場)
- 5日 全国過疎地域自立促進連盟会議(6日・東京都)
- 7日 県町村会役員会・在京経営者会議(村内)
- 8日 椎葉平家まつり法楽祭
- 11日 県町村会役員行政視察(13日・島根県海士町)
- 14日 北部広域事務組合要望活動・宮崎地区要望活動(16日・宮崎市)
- 15日 宮崎村人会(宮崎市)
- 17日 入札(役場)
- 20日 家の光大会(開発センター)
- 21日 耳川林業理事会・最終処分場協議・広域連合議会(日向市)
- 25日 郡町村職員研修(開発センター)
- 各種全国大会(28日・東京都)
- 全国過疎地域自立促進連盟総会
- 県選出国会議員との意見交換会
- 県町村長研修
- 全国町村長大会
- 全国山村振興連盟通常総会
- 全国治水砂防促進大会
- 簡易水道整備促進全国大会

椎葉の民話

110

「真氣小管の物語」

語り手 那須 保さん
上椎葉(辻)

大正9年10月26日生まれ

昔々、源氏と平家とが、長門の国壇ノ浦という所で、天下分け目の戦をばしたときの話。

源氏は、今度こそ「平家をば打ち滅ぼさん」という意気込みで、壇ノ浦に集まったそう。また一方、平家方は、絶対に負けちゃあならんと意気込んだそうじゃ。そして、双方いよいよ壇ノ浦に集まって、睨みあつておつたちゅう。

そしていよいよその時がやってきて、戦の火がたが切られて、それはそれは激しい戦じゃったそう。戦は平家方が負けてしもつて、散りかちばらばらになつてしもつたとな。そして「二所に集まる

ことが出来んようになり、各地方の山奥に逃れて行つたとな。その一部が、椎葉の山奥に逃れて来たとな。そして、さうして細々と、その日その日を過ぎておつたとな。源氏は勝ち誇つて、いったんは鎌倉に引き揚げたもの「生き残つた平家の残党は、残らず討ち平らげよ」との命で、椎葉山には、那須と一にその追討を命じたとな。そのとき那須と一は、身体が具合が悪くて、弟大八郎にその命を託したとな。大八郎はその命を引き受けて、少数の兵をば引き連れて、椎葉山に向かったとな。途中で、馬の安否をば気遣つて、馬を止めて見たとな。その地が馬見原という所で、それで今の



山都町に、馬見原という地名が残つたとな。馬見原を過ぎて、道はだんだんと険しくなつてきて、これから先、馬で荷物を運ぶことは難しいといふことになつたとな。それで馬から鞍を下ろして、鞍を置いた。その地名が、今の五ヶ瀬町に鞍岡として残つておるといふ話じゃ。それから、ますます道は険しくなつて、えろろ難儀な道々だつたちゅう。そして、ようやく十根川に着いた大八郎一行は、そこでしばらく情勢を探ることにした。そしておるところに、上椎葉に平家の一族が住んでおるといふ話が聞えてきた。大八郎はすぐに上椎葉に足を延ばし、平家の武将の住む今の鶴富屋敷の南側に、向かい合つて陣屋を構えて、平家方の動静を探ることにしたとな。

その頃、上椎葉には水のでる所が今の「化粧の水」一ヶ所しかなかったとな。その水の出る所に、双方の者が水を汲みに行かにならん、といふはめじゃったとな。そこで、大八郎と鶴富屋敷が出会わにならんことになつたちゅう。大八郎が姫を一目見て、なんと美しい人だろ、と思つたことじゃつたとな。一方、姫の方もまた、なんと立派な良え男じゃろうと思つたとな。二人は互いに惚れ合つてしもつたとな。

ところがある日、姫が大八郎にそつと手渡した物があったちゅう。それがこの『真氣小管』(※文末に写真掲載)じゃとな。姫が「私には兄がいて、とても大切な人です。その兄が真氣小管の中にある小管です。そして左にある小管はそなた様、右にある小管が私です。そなた様が兄を傷つける

このつ、身も心も私のもとへ寄せていた。だくことが出来れば、庭の山椒の木に鈴をかけておきますほどに、その鈴を鳴らせてたもれ。そのときは「アオ※①に、水やる」と言つて出て参ります」と言つて立ち去つたとな。大八郎はあまりのことにびつくり。それから陣屋に戻つてから、一生懸命にやつてみたけど、なかなか出来んかつたちゅう。そこで大八郎は、姫が言つたことをば、繰り返し繰り返し、考えながら、一晩中懸かつて、やつと出来たとな。大八郎は、平家方の屋敷に入り、庭先の山椒の木を見てやれば、間違いの鈴が掛つてあつたとな。大八郎はその鈴を鳴らして、出て来た姫と会うことができたとな。二人はそれからは、楽しい日々が続いて、やがて姫は大八郎の子を妊娠し、平和を信じて楽しい日々を送つておつたとな。

そこに鎌倉から「追討をやめて鎌倉に急ぎ帰れ」との通知が届いた。姫は非常に悔やんで「帰らんでくれめせ」と頼んだけど、大八郎は別れを惜しみながら短刀を与え「そなた懐妊せしは、我よくそれを知る。男児生まれなば、この短刀を持たせて、鎌倉に上らせよ。女兒であれば、その儀に及ばず」と言ひ残して、鎌倉へと引き揚げたとな。

生まれた子は女兒で、椎葉に残り、後に那須の姓をば継いで、それから「那須」ちゅう姓が残り、平家は「椎葉」の姓をば名乗つて、椎葉には「那須」と「椎葉」の姓が残つたといふこととな。我々源氏の流れを汲むもの「椎葉」は平家の流れを汲むもの同士が、椎葉の山を守り受け継いで、平和な生活が出来るとのじゃ。そのことが『真氣小管』により、縁が結ばれたともいふこととな。とたい。「真氣小管は通せば通る。兄がいのので難しい」。美しい話じゃ。

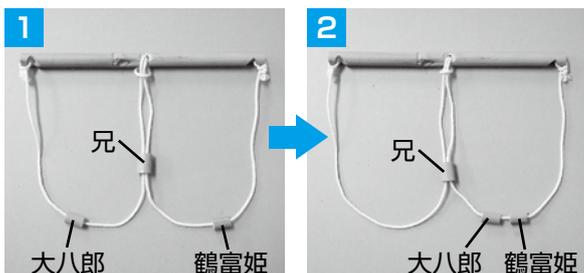
(聞き手 松岡正社・右田邦子・山中耕作) ※①アオ＝馬の名。一般的には黒馬

椎葉の散歩道

鶴富姫と大八郎の伝説の別途伝承である。すでに椎葉村の小学校用副読本『鶴富姫物語』に紹介されていた物語だが、伝承者の那須保さんに改めて古来の伝承どおり話してもらつた。兄の名はツネナリといふと思つ、とのこと。「真氣小管」は直径七ミリ、長さ十五センチの小竹製。写真のとおりだが、中央の小管を壊さないで、左右の小管をくっ付けるのはまさしく難問。種明かしは、今回の物語の文中にあるという。今年八十八歳の保さんが、幼少年時、嘉永六年二月二日生まれの祖父福千代さんから教えてもらつた昔の知恵の輪。「真氣」は真剣・本気の意味。山の仕事師の玩具であろうか。物語の中にヒントが隠されてゐるのも心憎い。「キジ馬」花手箱も木地師・八百比丘尼の玩具だが、これはもうちやうと大人のお話。(山中耕作)

八〇〇年前の知恵の輪「真氣小管」

※1の状態から2へ、大八郎と鶴富姫が出会えば成功！さて、できますか？



1月10日は「110番の日」

1月10日は「110番の日」です。いざという時のために、正しい連絡の方法を覚えておきましょう。

◎110番は、緊急事件・事故を通報するための電話です。それ以外の要望・相談・苦情や問い合わせ等のご遠慮ください。

◎110番は、すべて宮崎市内にある警察本部通信指令室につながります。

◎通報場所がわからない時は、九州電力の電柱番号を伝えると場所がわかります。

◎耳や言葉が不自由な方は、ファックスやメールをご利用ください。

【FAX110番】

0985-32-0110

【メール110番】

miyapo.110mail@oregano.ocn.ne.jp

◎警察相談は、#9110番 または警察署、駐在所をご利用ください。

■問い合わせ先

日向警察署

☎0982-53-0110 (代)

日向警察署 椎葉駐在所

☎0982-67-2110

西都警察署 村所駐在所

☎0983-36-1101

110



陸上自衛隊 生徒募集 お詫びと訂正

本誌11月号に掲載された募集種目「陸上自衛隊生徒」につきましては、来年度から制度の変更が予定されていますが、未だ決定されておりません。皆様には大変ご迷惑をおかけいたしますが、受験を希望される方は、12月9日(火)以降に次の連絡先へお問い合わせください。

■問い合わせ先

自衛隊日向募集事務所

☎0982-52-6914

※入校・入隊日は平成21年4月上旬を予定しています。

放送大学の学生募集 (平成21年度 第1学期学生)

放送大学はテレビとラジオで授業を行う、国が設置した正規の通信制大学です。

■募集期間

12月15日(月)～2月28日(土)

■募集学生

【教養学部】

- ・全科履修生(卒業を目指す)
- ・選科履修生(1年間在学)
- ・科目履修生(半年間在学)

【大学院】

- ・修士選科生(1年間在学)
- ・修士科目生(半年間在学)

■問い合わせ先

放送大学宮崎学習センター

〒883-8510 日向市本町11-11

☎0982-53-1893

ファックス 0982-53-1898

願書請求フリーダイヤル

0120-864-600

有害獣(ニホンジカ)の捕獲に 交付金が支払われます

増加するシカの農作物への被害対策として、中山間地域等直接支払椎葉協定集落より、狩猟期間のシカの捕獲に対し交付金が交付されるようになりました。

■交付対象

村内に居住する狩猟者が村内で捕獲したシカ

※狩猟者とは、狩猟免許を所持し、かつ、県の狩猟者登録を受けている方です。

■交付金額

3,000円(1頭につき)

■交付対象期間

11月15日～翌年3月15日

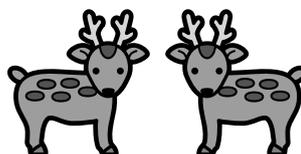
※事業期間は

平成20年度～22年度

■お問い合わせ先

役場 農林振興課 林業係

☎0982-67-3206



乾椎茸入礼会の結果

平成20年度 第13回 乾椎茸入礼会の結果をお知らせします。

■期日 11月21日

■場所 経済連椎茸流通センター(日向市)

【出品箱数】 80箱(+51)

※全体 623箱(+491)

【平均価格】 3,140円(-757)

※全体 3,020円(-1,384)

【高 値】 4,580円(香信大業)

※全体 5,800円(スライス)

■問い合わせ先

役場 農林振興課 特用林産係

☎0982-67-3206



子牛セリ市の結果

11月期セリ市の結果をお知らせします。

■期日 11月20日・21日

■場所 延岡家畜市場(延岡市)

【出場頭数】

種 別	椎葉村	東臼杵郡
雌	48頭	352頭
去 勢	42頭	415頭
合 計	90頭	767頭

【平均価格】

種 別	椎葉村	東臼杵郡全体
雌	406,178円	402,246円
去 勢	430,126円	420,709円
合 計	417,230円	411,858円

※今回の椎葉村最高価格は

雌847,350円

血統：忠富士-安平-隆桜

去勢590,100円

血統：勝忠平-平茂勝-忠福

■問い合わせ先

役場 農林振興課 畜産係

☎0982-67-3206

お知らせ

●椎葉村ホームページ
<http://www.vill.shiiba.miyazaki.jp>

●椎葉村メールアドレス
shbwebm@vill.shiiba.miyazaki.jp

村内のうごき ●11月1日現在

男	1,603人 (-3)
女	1,631人 (-2)
計	3,234人 (-5)
世帯数	1,269戸 (-2)

税の納期 (12月分)

納期限内に納めましょう。

【固定資産税】(3期)

【国民健康保険税】(7期)

■納期限 12月26日

■口座振替日 12月20日

※12月は納期限と口座振替日が通常よりも早くなっています。

■問い合わせ先

役場 税務住民課

☎0982-67-3205

お気軽に「行政相談」へ

行政に関する苦情や要望はございませんか。お気軽にご相談ください。

■期日 12月9日(火)

1月13日(火)

※毎月第2火曜日

■時間 8:30～12:00

■場所 高齢者センター(上椎葉)

■問い合わせ先

役場 総務課 行政係

☎0982-67-3201

悩まずに「心配ごと相談」へ

夫婦や家族のこと。お金のこと。ちょっとしたトラブル。どんなことでもけっこうです。心の悩みをかかえていませんか? ぜひご相談ください。(電話でも対応いたします)

■期日 12月15日(月)

1月19日(月)

※毎月第3月曜日

(ただし、祝祭日の場合は翌日)

■場所 高齢者センター(上椎葉)

■問い合わせ先

椎葉村社会福祉協議会

☎0982-67-2275

「第60回人権週間」

「世界人権宣言」は、基本的人権及び自由を尊重し確保するために、世界のすべての人々や国々々が達成すべき共通の基準として、国連総会において採択されました。それを記念して、採択日の12月10日を「人権デー」と定め、12月4日から10日までを「人権週間」とし、その意義を訴えるとともに、人権尊重思想の普及高揚に努めるため、人権擁護委員会を中心に活動しています。

なお、椎葉村には3人の人権擁護委員がいます。人権に関することならいつでも気軽にご相談ください。

■椎葉村人権擁護委員

◎甲斐 昭利 委員(旧岩屋戸)

◎古川アヤ子 委員(尾田山中)

◎椎葉 吉人 委員(向山日添)

■問い合わせ先

宮崎地方法務局日向支局

☎0982-52-2944

役場 税務住民課 住民係

☎0982-67-3205

役場 総務課 企画情報係

☎0982-67-3203

ご存じですか? 特別児童扶養手当

次の要件を満たしていて、まだ受給されていない方はいませんか?

手当の支給を受けることができますので、ぜひご連絡ください。

【特別児童扶養手当】

精神また身体に障害のある20歳未満の児童を監護する父母または父母に代わって養育している方。

※ただし、次の場合には支給されないことがあります。

- ・児童福祉施設等に入所している
- ・児童が公的年金を受けている
- ・父母などの所得が一定の額を超える

【児童扶養手当】

- ・離婚や死別などにより、父親と生計を共にしていない児童の母
- ・父に重度の障害ある児童の母

・母にかわってその児童を養育している方

※請求者または児童が公的年金を受けている場合は該当しません。

■問い合わせ・手続き先

役場 福祉保健課 福祉係

☎0982-68-7512

中小・小規模企業を 全力をあげて応援します! 中小企業庁

●緊急保証の対象業種を618業種に拡大しました。

・対象業種の方は、一般保証8千万円に加えて、別枠で8千万円(担保がある方は、一般保証2億円に加えて、別枠で2億円)までの保証を利用できます。

※対象業種については、ホームページ(<http://www.chusho.meti.go.jp>)でご確認ください。

●セーフティネット貸付は、業種を問わず利用可能です。

・全業種の方が、4億8千万円(中小企業の方)、48千万円(小規模企業の方)まで利用できます。

■問い合わせ先

九州経済産業局 産業部中小企業課

☎092-482-5448(直)

製造事業所の皆様へ 統計調査にご協力ください

経済産業省では、工業統計調査を12月31日現在で実施します。

この調査は、製造業を営む事業所を対象として、その活動実態を明らかにすることを目的としています。調査結果は、国や地方公共団体の行政施策の重要な基礎資料として利用されるとともに、企業、大学などでの研究資料、小・中・高等学校の教材など、広く利用されています。

なお、統計法に基づき、調査内容の秘密は厳守されます。提出いただく調査票は、正確なご記入をお願いします。

■問い合わせ先

役場 総務課 広報統計係

☎0982-67-3203

カメラさんぽ



菜豆腐づくり



手打ちソバづくり



地こんにゃくづくり



イノシシの解体



ニワトリの解体

伝統の食をいただいた 「五感のつどい」

「もりの命と伝統の食をいただく」をテーマに行われたフォレストピア「五感のつどい」。10月25日からの二日間、村内外から150人が参加して、村内各地で行われました。ここでの体験は、都会では味わえない貴重なもの。自分の手で作り、調理し、味わう。そして交流の夕べでは、郷土料理をいただきながら、民謡や神楽などの伝統芸能を鑑賞する。二日目は、軽登山や観光地巡り。まさに椎葉の大自然を「五感」で感じる事ができた二日間でした。



▲3チーム総当たりのゲームは全試合がフルセット。全チームが1勝1敗で互角の戦い



▲ホールインワンも飛び出したグラウンドゴルフ



▲一汗かいてみんなで「乾杯！」

文化の日の 交流会

午前中に一斉清掃を行った仲塔公民館のみなさん。婦人会手作りの昼食をいただいて、午後からはふたてに分かれてのレクリエーション。ミニバレーとグラウンドゴルフに、心地良い汗をかきました。(11月3日・仲塔小学校)



春夏秋冬 まるごと椎葉

▶青空に映える黄色いイチヨウ
(11月14日・小崎小学校)



▲夕日に揺れるススキが秋の終わりを感ぜさせます (11月12日)



▲太陽の光に照らされる真っ赤なモミジ
(11月20日・女神像公園)



▲一足早い雪景色
(11月19日)

秋から冬へ...

例年よりも暖かい11月。村内の紅葉が見ごろを迎えました。ところが、突然日本列島を襲った寒波が、椎葉の山々を真っ白に衣替え。熊本県八代市(旧・泉村)との県境にある「白鳥山」の登山口は標高1,300m。秋風にススキの揺れる場所も、すっかり雪景色となりました。

ハチミツ採れてひと安心

「じいちゃんに教わって始めたのが7、8歳のころ」。70年近くミツバチと付き合う尾八重の那須久喜さん(74歳・松木)。多いときには70個の巣箱にミツバチが入っていましたが、3年前に突然巣箱から「家出」。村中からいなくなり、残ったのはわずかに一つ。売り物のハチミツも無くなってしまいました。そこから巣分かれをして、徐々に増え、今年は20箱近くまで回復しました。これで「ホッ!」とひと安心です。



▲巣箱から蜜を半分もらって元の場所へ。避難させておいたミツバチが、空箱から元の巣箱へと帰っていきます(11月12日・松木)



巣板がびっしりの巣箱(分枝)



ハチミツたっぷりの巣板



働き者のニホンミツバチ



名人の久喜さんと久子さん

18 おすすめの1冊 鹿野遊小学校



鹿野遊小 6年
かなみ
那須 加菜美 さん

『かげまる』
主人公のかげまるは、大好きな
けんたくんのりっぱなかげにな
るために修行にいきます。私は
かげまるの優しい心が好きです。
著／矢部美智代
(毎日新聞社)

『アバラット』(ワニ・マガジンス)
著／クライヴ・パーカー
訳／池史敏
自分の知らないところに(時)
が(場所)となる世界があった
ら...? 個性的な登場人物が繰
り広げるファンタジーの世界へあ
なたも入り込んでみませんか?



鹿野遊小 教諭
たさきともあき
田崎 智章 さん

図書室だより

開発センター
■問い合わせ先
椎葉村教育委員会
☎0982-67-2850



『こんにちはあかぎつね!』
作／エリック・カール
訳／さのよここ
とても不思議。みどりのきつ
ねが赤く見えたり、きいろの
ちようちよが実はむらさきいろ
だったり。親子で楽しめる、お
もしろ仕掛け絵本です。

『流星の絆』(講談社)
著／東野圭吾
両親の仇討ちを流星に誓い
あつた三兄妹。14年後、彼ら
は復讐計画を仕掛けた。だが、
そこには最大の誤算が! 今秋
ドラマ化された話題作です。



戸籍だより(10月届出分)

出生 おめでとぅ

椎葉 一羽ちゃん
(向山日当中) 友和・美幸さん

那須 琴音ちゃん
(雨木) 博章・勝枝さん

那須 陽斗くん
(下椎葉) 剛・愛由美さん

死亡 ご冥福をお祈りいたします

黒木 リカ様 (中の八重) 90歳

椎葉 國松様 (矢立) 80歳

椎葉今朝雄様 (石原) 80歳

那須 継夫様 (財木) 73歳

黒木 杉波様 (小ヶ倉) 89歳

香典返し

故人の遺志を尊重し活
用させていただきます

右田マスエ様 (川の口)

椎葉 栄様 (矢立) (故右田金見様)

那須 亨様 (中の八重) (故椎葉國松様)

(故黒木リカ様)

1月の主な行事とお知らせ

4日 椎葉村成人式 (開発センター)

5日 官公庁仕事始め式

6日 消防出初め式 (椎葉小グラウンド)

8日 小・中学校3学期始業式

9日 予防接種 (MR)

13日 予防接種 (三種混合)

16日 行政相談(高齢者センター)

18日 家庭の日(毎月第3日曜日)

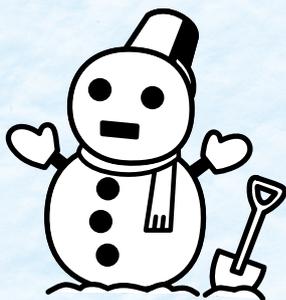
20日 和牛登録(那須橋)

23日 松尾中学校入学説明会

27日 妊婦・乳児相談、乳児健診

29日 予防接種 (BCG・MR)

私立高校入試 (30日)



しいば俳句会

選評・角 光雄 先生（あじろ 主宰）

《特選》

氏神の狐くらがり神無月

中瀬 汀

〔評〕俳句の作句技法の一つに、中七がポイントになることが多い。この句では「狐くらがり」。作者のユニークな感覚がことば選びをさせた。なるほど、神無月にはふさわしい。森の中の神社。

青空の色づく柿に鳥あそぶ

那須 瑞穂

〔評〕色彩の鮮やかな句となった。青い空に真っ赤な柿、そして黒く見える鳥。鳥は鳥であろう。日常見ている風景だが、常に一句をものにしようと心掛けているから佳吟を生む。

落葉踏む足につたわる温みかな

小丸川河童

〔評〕落葉がうずたかく積もった道をあらく、靴がかくれるほどの深さ。色とりどりの落葉の中から温みを感じたという。少年時代、山の落葉の中を駆けて遊んだ思い出のぬくさと共に。

《入選》

行く雲や白さゆかしきそばの花 山本 和枝

手の平にひかり集めて冬隣 那須 正

一山のなごりとなりて木守柿 黒木八重子

晩秋や友より届く回想記 小八重知津子

恙なき一日でありぬ石路の花 椎葉シヅ子

天高し乗馬大会かけ声で 椎葉 満

昏れどきの野山に響くもずの声

俳句募集 〓 なたでも投句できます。毎月10日までに気軽に総務課へ送ってください。（郵送・FAX可）

日向入郷広域情報

諸塚村

神楽のシーズン到来！

諸塚村では1月末から2月中旬にかけて夜神楽が奉納されます。それぞれの神楽宿には神高屋が建立され、八百万の神々を迎える「舞い入れ」も見応えがあります。夜を徹して舞われる神楽は勇壮で神秘的です。地元の方がふるまうお神酒や、神楽料理で幻想的な神楽を鑑賞しませんか。

戸下神楽

〔日程〕 1月24日（土）～25日（日）
午後1時頃～翌日お昼前まで

〔場所〕 荒谷地区 戸下集会所

南川神楽

〔日程〕 1月31日（土）～2月1日（日）
午後1時頃～翌日お昼前まで

〔場所〕 南川地区 梅の木

恵後の崎神楽

〔日程〕 2月14日（土）
午後1時頃～深夜まで

〔場所〕 松の平地区 恵後の崎



■問い合わせ先
諸塚村観光協会
☎0982-65-0178
諸塚村役場 企画課
☎0982-65-1116

今月の表紙 Cover Message



「椎葉平家まつり」
栄華を誇った平家が滅亡に至った一八五年の壇ノ浦の戦い。その年から数えること八〇〇年目の一九八五年に行われたのが「椎葉平家八〇〇年まつり」です。今年24年目。一年目の年に大八郎の尾前義文さん（27歳）は4歳。鶴富姫の椎葉元子さん（22歳）と観光椎葉の井手三緒さん（19歳）は、まだ生まれていませんでした。来年は25年目、四半世紀。遠い過去から未来へと、新たな歴史が作られてゆきます。

編集後記

Editor's Comment

▼「高下在心」。プロ野球の野村監督（楽天）の好きな言葉のひとつとして紹介されました。「すべての物事が成るか否かは、心がけ次第で決まる」という意味。さつそく紙に書いて、よく見るところに貼ってみました▼あいにくの雨となった椎葉平家まつり。予定されていたパレードが中止や変更となりました。そんな中、コンサートで八代亜紀さんが「雨雨ふれふれもつとふれ」と「雨の慕情」を熱唱。観客のみなさんは傘をさしながらも大喜びでした▼まつりが終わると、待っているのは広報紙の編集作業。今年もパソコンで確認する写真は全部で六千枚。「気合を入れて頑張るぞー」と思いながらも気が重くて後回し。その時、目に入ってきたのは「高下在心」の文字。「とりあえず始めてみようかな」。軽く背中を押された気がしました。（リキ）



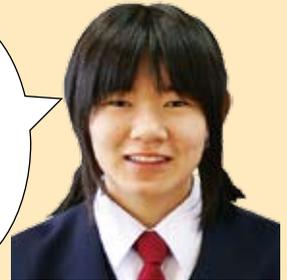
笑顔のわ ¹¹

椎葉中学校 吹奏楽部



昭和38年結成。多いときで50人を超えた部員数も現在は3年生3人のみ。12月の平寿園での演奏が吹奏楽部最後の発表会。感謝の気持ちをフルートに込め、癒しのメロディーを奏でます。

みなさんの応援に感謝しています！



部長 尾前 りさ さん

◎このコーナーでは、職場・各種グループ・スポーツサークルなどを紹介し、「笑顔の輪」を広げていきます。

ウラジロガシ 椎葉の樹木 ⁷⁴

ブナ科コナラ属の常緑高木で樹高12m、直径50cm程になります。東北以南、沖縄までと台湾や韓国済州島に分布します。暖温帯林の上部に生える木で本村では標高700m以上で見かけます。葉は長さ5、6cm、幅2、3cmの長楕円形で先が細長く尖り、葉縁には荒い鋸歯があります。葉の表が光沢ある濃緑色なのに対して、裏面はロウ分で粉白色が目立つので和名ウラジロの由来となり、椎葉でもこの特徴からシラカシと呼ばれます。和名で別にシラカシという木があるのでご注意ください。雌雄同株で5月頃、前年枝に10数個の紐状の黄色い雄花と3、4個の淡緑色の雌花を咲かせ、秋に高さ1.5cm程の長球形の堅果、いわゆるドングリを実らせませす。樹皮は平滑で皮目がしわ状に縦に並びます。木材は灰白色をしてやや堅く、割断が比較的容易で靱性が高いので柄木に賞用されます。

(九州大学宮崎演習林 内海 泰弘・井上 晋)



未来にはばだけ！



椎葉 愛海 ちゃん
尾向 (向山日当下)
平成18年11月22日生まれ
おとうさん：辰徳 さん
おかあさん：幸代 さん

歌とダンスが大好きな愛海。これからもみんなを笑わせてくれる優しい女の子でいてネ。



椎葉 希望 ちゃん
小崎 (臼杵侯)
平成18年11月21日生まれ
おとうさん：達人 さん
おかあさん：真由美 さん

くるくるヘアーののんちゃん♡大樹兄ちゃんと仲良く育ててね(^o^)

フェイス! Face in December

趣味…観光

勤務先…スパークル

那須 俊彦 さん
35歳・鹿野遊 (内の八重)



みなさんこんにちは!! 椎葉に帰ってきて早くも4年が過ぎました。都会では決して味わえない物が椎葉にはあるんだと実感しています。嫁さん探しも頑張りながらLEDの仕事をしています。みなさん通りがかりにでも時間がある時は、ちょっと寄ってみませんか★

2008 (H20) 12月号